

令和2年9月吉日

アルミ缶の集団回収を行っている皆様へ

アルミ缶リサイクル協会

平素より、アルミ缶の回収にご尽力賜っておりますこと、心から御礼申し上げます。国内で1年間に回収されるアルミ缶の半分近くは皆様の集団回収で集められており、お陰様でアルミ缶のリサイクル率は安定して90%台で推移しております。

ただし今年は、コロナウイルス問題で集団活動がやり辛い環境にあることから、活動そのものを自粛されている団体様もいらっしゃると思います。また、回収活動を継続されている団体様も、厳しい感染予防対策を取りながら作業を行われていらっしゃると思います。

弊協会と致しましても、大変お世話になっております集団回収団体様に少しでもお役に立ちたいと考え、感染予防対策について調査致しました。既に①こまめな手洗い。②マスク着用。③作業後の殺菌消毒。④作業中の不要な会話の自粛。⑤風通しの良い場所での作業。等の対策は取られていらっしゃると思いますが、次の事項を推奨している自治体がございますのでご紹介させていただきます。

・ウイルスの感染力は付着してから最大3日間は残っているとの研究報告から、資源物として自治体等の回収に出す場合には、1週間程度待ってから出してください。

⇒皆様が回収されたアルミ缶も、保管スペースがあるならば1週間程度風通しの良い場所に保管し、その後で選別やプレス作業を行うことを推奨致します。

・感染防止のために、飲み終わったアルミ缶はしっかりとすすぎ、十分に乾燥してから資源回収に出してください。

⇒皆様が集団回収をされる場合にも、協力してくれる住民の方にはこの点を改めてお願いをされては如何でしょうか？

また、今年5月に一般社団法人日本環境衛生センターが発表した「廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドライン」¹⁾の第2章「廃棄物処理における感染防止対策」や、環境省発表の「廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&A」²⁾にも予防策が紹介されています。

コロナウイルスの研究もまだ道半ばで、明確に「これをやれば大丈夫」と言えるものは無いようですが、感染予防の参考にして頂ければと思います。

1) https://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/infection/200521corona_wasteguideline.pdf

2) http://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/infection/coronaqa/qa5.html#q5-5

以上